



新コスモス電機株式会社
NEW COSMOS ELECTRIC CO.,LTD.

「現場の声」から生まれた
「信頼性」と「堅牢性」

コスモクワ

「XP-3000IIシリーズ」



世界中のガス事故をなくし、世界中の人を笑顔にする



通 信

vol.4

第63期(2021.4.1-2021.9.30)

トップメッセージ



ガスセンサ技術で
カーボンニュートラルな
社会の実現に貢献します

代表取締役社長

高橋良典

Yoshinori Takahashi

新型コロナウイルス感染症の拡大から1年半以上が経過しました。国内の感染状況は落ち着きつつある状況ですが、世界に目を向ければ感染が再拡大している地域もあります。基本的な感染症対策を引き続き講じ、感染者数の爆発的な拡大や医療のひっ迫が今後二度と起こらないよう祈ります。

一方で、世界的な半導体不足をはじめとするさまざまな部品不足の影響は日に日に大きなものとなっています。自動車、家電、パソコンをはじめ多くの産業に影響を与えており、当社も11月1日に家庭用ガス警報器、住宅用火災警報器の一部製品について減産することを発表させていただきました。お客様をはじめ関係する皆さまへは多大なるご迷惑をお掛けすることをお詫び申し上げます。先行きが不透明な状況が続いておりますので、変更があればウェブサイトにて発表をさせていただきます。

私たちの目指す姿

新コスモス電機グループの使命は、「センシング技術とサービスで世界中の安全・安心・快適な環境創りに挑戦する」です。6月には、大阪ガス様から発売しているIoTガス警報器「スマぴこ」が、一般社団法人日本ガス協会が実施する表彰で技術賞を受賞しました。「スマぴこ」は日本初のIoTガス警報器として開発され、地域の災害・防災情報のほか、天気予報やゴミ出し日など生活に役立つ情報をお知らせするガス警報器で、情報の伝達性を高めた点が評価され、受賞に至りました。今後も新しい発想で世の

中期経営計画 2019-2021

定性目標

お客様が求める製品品質・サービス品質を追求し、お客様に選ばれる新コスモス電機グループを目指す。

成長戦略

・グローバル展開の推進 ・センシング技術の強化 ・新事業・新技術への取り組み ・サービスの向上

基盤戦略

・グループ経営の推進 ・収益性の向上 ・品質の向上 ・人材育成 ・ガバナンス経営の推進

定量目標

売上高

2021年度

318 億円以上

海外売上高比率

2021年度

35%以上

営業利益率

安定的に 10%以上を確保する

ROE

2021年度

7.5%

投資額

3年間で

50 億円

中にあるものを生み出すことで、SDGsの各ゴールやカーボンニュートラルな社会の実現に貢献できるよう努めてまいります。

2021年度上半期の成果

この上半期は、新型コロナウイルス感染症の影響でほとんどの期間において緊急事態宣言あるいはまん延防止等重点措置に基づく要請が出ていました。そのような中で、少しでも事業活動が停滞しないよう新たな働き方を模索してきました。

その結果、当社グループの事業としては、家庭用ガス警報器の販売が国内・国外ともに好調で、さらにエレクトロニクス、石油化学、電力業界向けの定置式ガス検知警報器及び鉄鋼業界向けの携帯用ガス検知器の販売が好調に推移し、売上高は159億7千7百万円と前年同四半期に比べ25.6%の増収となりました。利益につきましては、売上増に加え、コロナ禍における営業活動の制限や、先行きの不透明さに備えた経費削減の取り組みなどにより、経常利益は26億8千万円と前年同四半期比126.2%増、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億5千8百万円と前年同四半期比120.4%増となり、増収増益となりました。

2021年度通期の見通し

新型コロナウイルスの感染拡大の影響は落ち着きつつあるものの、半導体不足の影響を含め依然として先行きの見通しが難しい状況です。

このような中、「中期経営計画2019-2021」の最終年度となる2021年度通期の計画としましては、売上高320億円、経常利益35億2千3百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は22億5千3百万円と、期初に発表いたしました計画通りとしております。グループ一丸となりこの計画達成に邁進してまいります。

株主還元

当社の株主還元の基本方針は、「安定した利益還元を継続して行うこと」です。株主還元は、年に1回配当金での還元を行っており、2021年度については30円の配当を予想しております。

設立当初からの「世界中のガス事故をなくす」という大きな目標の達成に向け、厳しい環境下ではありますが、グループ一丸となって企業価値向上に取り組んでまいります。株主の皆さまにおかれましては、今後も当社グループへの一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

業績ハイライト

■ 売上高 (百万円)



■ 営業利益 (百万円)

— 営業利益率 (%)

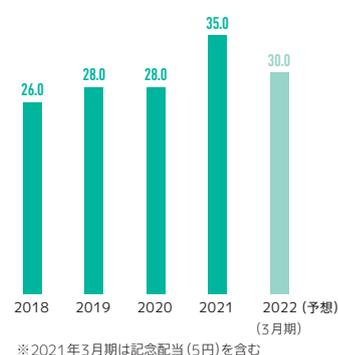


■ 親会社株主に帰属する

当期純利益 (百万円)



■ 1株当たり配当金 (円)



※2021年3月期は記念配当(5円)を含む

セグメント別の成果

家庭用ガス警報器関連

ご家庭の台所で万が一のガス漏れや不完全燃焼によるCOの発生を見張る家庭用ガス警報器や、リビングや寝室などで火災による煙やCOを感知してお知らせする住宅用火災警報器を展開。熱中症や空気の乾燥をお知らせする機能を搭載した商品やインターネットとつないでご家族の見守りを可能にした商品などラインナップを充実させています。

都市ガス用警報器の販売が国内向け、海外向けともに好調に推移し、さらに海外向け警報器用ガスセンサ、及び国内向けLPガス用システム型警報器の販売も増加し、売上高は77億4千3百万円(前年同四半期比37.6%増)となりました。



【電池式 都市ガス用】
住宅用火災・ガス・CO警報器



[快適ウォッチ]
【LPガス用】ガス・CO警報器



[快適ウォッチSMART]
【都市ガス用】ガス・CO警報器

売上高

工業用定置式ガス検知警報器関連

LNG・LPG基地、石油化学プラント、半導体製造工場、水素ステーションなどガスを扱う現場では、安全管理が不可欠です。お客様のニーズにお応えするため、ガス検知器と警報器が一体型になったコンパクトなものから数千点のガス検知部で監視する大型システムまで、現場に応じた最適なシステムを提案しています。

エレクトロニクス業界、石油化学業界、及び電力業界向けガス検知警報器の販売が増加し、売上高は42億1千万円(前年同四半期比17.1%増)となりました。



無線ガス検知部



一点式ガス検知警報器

家庭用
ガス警報器関連
48.5%



家庭用ガス警報器関連 売上高の推移

(単位: 百万円)



工業用定置式ガス検知警報器関連 売上高の推移

(単位: 百万円)



業務用携帯型ガス検知器関連

携帯用ガス検知器は、爆発事故防止や酸欠・中毒事故防止のためガスを扱うあらゆる現場で使用されています。小型・軽量化や通信機能を搭載したものと作業員の皆さまの使いやすさを考慮して開発しています。

鉄鋼業界向けガス検知器の販売が増加し、売上高は27億4千万円（前年同四半期比8.7%増）となりました。



マルチ型ガス検知器 酸素・一酸化炭素計 可燃性ガス検知器

その他

ニオイの強弱を数値化する「ニオイセンサ」、現場で分析計並みの高精度な測定ができる「ポータブル分析装置」、換気扇の運転をコントロールして冷暖房の省エネに貢献する「換気扇コントローラ」。どれもガスセンサの応用から生まれました。独自のガスセンサ技術により、日々新しい可能性を追求しています。



ニオイセンサ ポータブルガス分析装置 換気扇コントローラ

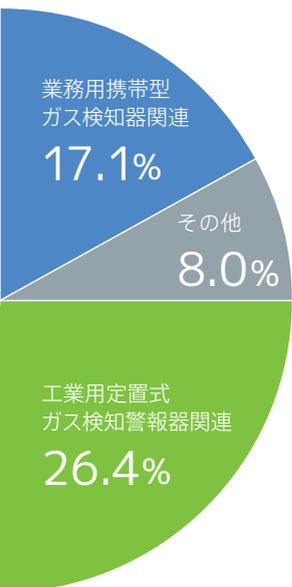
業務用携帯型ガス検知器関連 売上高の推移

(単位：百万円)



(期)

構成比



業務用携帯型
ガス検知器関連

17.1%

その他

8.0%

工業用定置式
ガス検知警報器関連

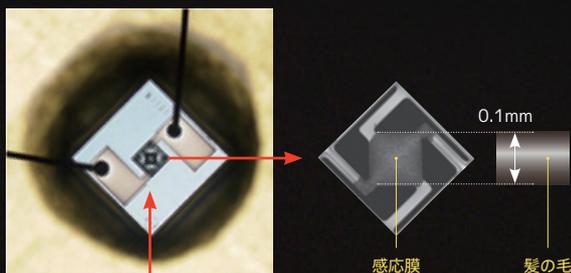
26.4%

MEMSガスセンサの展開

当社グループの中期経営計画の成長戦略の一つである「センシング技術の強化」の取り組みとして「MEMS技術を活用したガスセンサの展開」に注力しています。今回はこの取り組みについてご紹介します。

MEMSガスセンサとは？

MEMSとはMicro Electro Mechanical Systemsの略で、半導体製造でよく用いられる微細加工技術です。ガスセンサにこの技術を応用することで大幅な小電力化・小型化を実現しました。このガスセンサをMEMSガスセンサと呼んでいます。



電池式ガス警報器の 開発を実現！

家庭用ガス警報器は、有効期限の5年間24時間ガス漏れを見張るため、従来のガスセンサでは消費電力が大きく、AC電源が必須でした。しかしMEMSガスセンサの開発により都市ガス用の家庭用ガス警報器で電池駆動を実現。現在全国のガス事業者を通じて販売しています。また、電池式の登場により、これまで家庭用ガス警報器が普及していなかったアメリカや競争が激しかった中国でもシェアを拡大しています。今後、世界を視野に入れ拡販を行ってまいります。



北米向け
電池式メタン検知器



中国向け
電池式家庭用ガス警報器

SUSTAINABLE SOCIETY

MEMS技術でより豊かでサステナブルな社会を創る

再生可能エネルギーの安全な製造のために

MEMSガスセンサによりガス検知器の電池駆動を実現したことで、電源ケーブルによる電力供給が難しい屋外などで長期間監視が可能になるなど、可能性が広がっています。この特長を活かし、屋外にある太陽光発電設備や、頻繁なメンテナンスが難しい洋上発電設備など、再生可能エネルギーを製造する設備における維持管理や異常の予知・早期発見などに活用できるのではと考え、研究を行っています。



センサ本部 第一センサ開発部
北川 靖久



技術開発本部 商品開発第二部
岡本 宣仁

産業のスマート保安を推進するために

経済産業省が推進している「スマート保安」は、IoTやAIなどの新技術を用いて産業設備の老朽化や熟練作業員の高齢化による課題解決を目指す取り組みです。その中でセンシング技術は不可欠なものであり、特にMEMSガスセンサは小型のため従来と同じスペースに複数のガスセンサを搭載することができます。複数のガス種を検知して環境モニタリングをすることにより設備内の異常や危険の兆候を把握、また点検の目安にするなど、スマート保安の各種センサの一部として大きな役割を果たすのではないかと考えています。

暮らしのスマート化に

家庭においてはガス漏れや火災の警報だけでなく、当社が以前から取り組んでいるニオイセンサや空気質検知技術を活用することで、より快適な暮らしの実現に繋がるのではないかと考えています。MEMSガスセンサ搭載の電池式警報器はコンセントの有無に関係なく家中で気軽に設置できるため、スマートハウスのセンサの一つとして、またゲートウェイ*としても活用できるのではと考えています。

* 異なる規格のネットワークを中継する機器



技術開発本部 商品開発第一部
野村 優弥

Vol.4

ウィズコロナ時代に私たちができること

三密対策に役立つ製品で、新しい生活様式をサポート

国内での新型コロナウイルス感染症の感染者数は落ち着きを見せていますが、感染の再拡大を防ぐために引き続き基本的な感染症対策が必要です。

当社は「**三密おしらせシステム 換気予報**」を提供し、飲食店や学校等で三密対策にお役立ていただいています。



コネクトセルラー

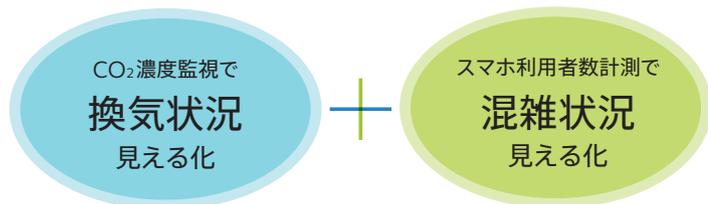


コネクトCO₂センサ

換気状況と混雑状況を見える化

三密おしらせシステムは、換気状況の見える化の方法として一般的なCO₂濃度の監視だけでなく、スマートフォン等のWi-Fi利用数を基に混雑状況の見える化もします。

測定データはクラウド上に蓄積され、専用アプリで換気のタイミングをスマートフォン等へお知らせするほか、モニターやタブレットで換気状況・混雑状況を大画面表示できます。



タブレット表示
(イメージ)



スマートフォン表示
(イメージ)

詳しい商品情報は
こちら



本社近隣の商店街と小学校に寄贈

本社の近隣にある「三津屋商店街(三津屋商店街振興組合)」と「三津屋小学校」に、合計95台の「三密おしらせシステム 換気予報」を寄贈しました。飲食店や病院、教室で三密対策に活用いただいています。

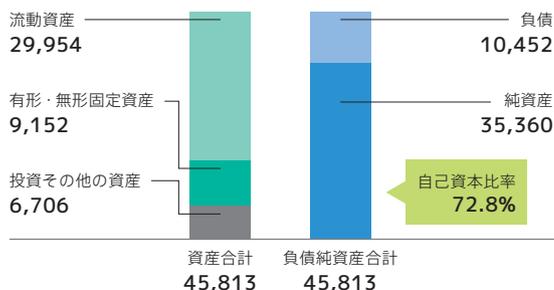


写真(左)三津屋商店街寄贈式、
(右)三津屋小学校寄贈式

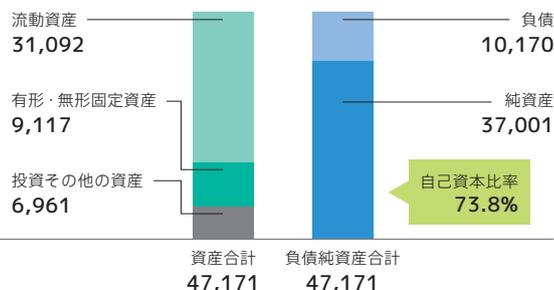
決算のポイント

連結貸借対照表の概要

前期末 (2021年3月31日現在) (単位: 百万円)



第2四半期末 (2021年9月30日現在) (単位: 百万円)



連結損益計算書の概要

第2四半期 (2021年4月1日～2021年9月30日)

(単位: 百万円)



前年同四半期との比較

売上高は前年同四半期比25.6%増、経常利益は前年同四半期比126.2%増となりました。その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比120.4%増の16億5千8百万円となり、増収増益となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要

第2四半期 (2021年4月1日～2021年9月30日)

(単位: 百万円)



キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、投資活動及び財務活動において減少したものの、営業活動において増加し、前連結会計年度末に比べ8億2千5百万円増加して150億5百万円(前期末比5.8%増)となりました。

新商品紹介・トピックス

携帯用ガス検知器「コスモテクター XP-3000IIシリーズ」を発売

コスモテクターシリーズは、1983年の初代シリーズ発売以来累計10万台を販売している吸引式の携帯用ガス検知器です。幅広い業種で、ガス漏洩箇所の確認や濃度測定などさまざまな用途で役立てられています。2021年7月に発売した「コスモテクター XP-3000IIシリーズ」は機能性と堅牢性を大幅アップ。またBluetooth無線技術を搭載し、警報時に指定のメールアドレスへメールを自動送信する新機能を搭載しました。さらに、一台で低濃度から爆発危険濃度までを検知できる「ワイドレンジモデル」を新たにラインナップに追加しました。



コスモテクター
XP-3000IIシリーズ

ガス警報器・マイコンメータ遮断用無線装置セット「XLR-610」を発売

飲食店などの業務用厨房では、床面近くに設置するLPガス警報器には防水性能が求められており、当社は20年以上前から防水仕様の検知部と警報部を分離した業務用LPガス警報器を販売し好評をいただいています。また近年、特に業務用厨房においてLPガス警報器とマイコンメータを連動させ、万一のガス漏れ時にマイコンメータでガス供給を遮断することが安全性向上の観点から求められています。「XLR-610」は無線通信機能を搭載した業務用LPガス警報器とマイコンメータ遮断用無線装置のセットで、大がかりな工事が不要で屋外に設置したマイコンメータと屋内のLPガス警報器の連動が可能です。



XLR-610

開発雑話 vol.4 「コスモテクター XP-3000IIシリーズ」 ～使用現場の声を第一に考えました～

「コスモテクター XP-3000IIシリーズ」は、従来品を使用されているお客様からのさらなる堅牢性や機能性を求める声にお応えするため開発をスタートしました。「2mの高さからの落下に耐え得る堅牢性」を実現するため、可能な限り角を無くしたフルラウンド構造とし、機器全体を覆うエラストマカバーを標準付属としました。また、IP67相当の高い防水性を担保するため、独自技術によりパッキンとなるエラストマをケースの表裏両面に2色成形しており、この開発に試行錯誤を繰り返しました。その結果、過酷な使用環境に耐えられる性能を実現させることができました。この他、操作性を追求しこだわり抜いたホーム画面のデザインや片手での操作性を向上させた機構設計など、常に現場での使いやすさを意識しました。

今後も「世界中のガス事故をなくす」ために世界中で広く使用される製品の開発を進めてまいります。



技術開発本部 商品開発第一部
上田 敏夫

 表紙で紹介しているのが、「コスモテクター XP-3000IIシリーズ」です

会社概要・株式の状況

会社概要

(2021年9月30日現在)

社名	新コスモス電機株式会社
本社	〒532-0036 大阪府大阪市淀川区三津屋中2-5-4
設立	1960年6月15日
資本金	1,460百万円
従業員数	連結：846名、単体：432名
主要商品	家庭用ガス警報器 都市ガス警報器／LPガス警報器／CO警報器／ 住宅用火災警報器／無線連動システム 等 工業用定置式ガス検知警報器 一点式・多点式ガス警報器／無線ガス検知部／ 濃度表示機能付きガス検知部／一体型ガス検知警報器 等 業務用携帯型ガス検知器 可燃性ガス検知器／酸素濃度計／毒性ガス検知器／ 複合型ガス検知器 等 その他 ニオイセンサ／換気扇コントローラ／鉄粉濃度計／ ポータブルガス分析装置 等

役員 (2021年9月30日現在)

代表取締役社長	高橋 良典
取締役副社長執行役員	松原 義幸
取締役常務執行役員	金井 隆生
取締役上席執行役員	竹内 徹
	服部 雅夫
	村田 泰造
	西上 佳典
取締役	天本 太郎
社外取締役	手島 肇
	清水 尚之
常勤監査役	飯森 龍
社外監査役	山岸 和彦
	柳澤 有廣
	林 紀美代

株式の状況

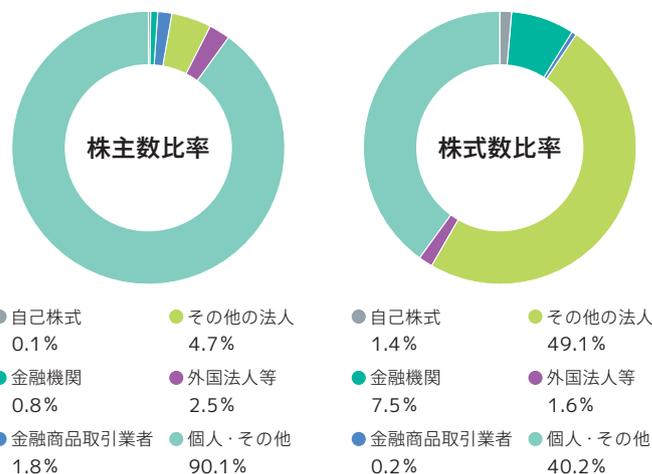
(2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式の総数	12,561,000株
株主数	1,014名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
岩谷産業株式会社	3,353	27.07
有限会社アール・ケイ	572	4.62
新コスモス電機取引先持株会	558	4.51
新コスモス電機従業員持株会	477	3.85
笠原 美都子	475	3.84
大阪瓦斯株式会社	442	3.57
第一生命保険株式会社	385	3.11
齋賀 優子	371	3.00
重盛 徹志	344	2.78
リンナイ株式会社	251	2.03

(注) 1. 持株比率は自己株式(173,377株)を控除して計算しております。
 2. 発行済株式の総数には自己株式(173,377株)を含んでおります。



企業理念

経営理念 ーコスモス スピリットー

1. コスモスは、未来を自らの手で創る人々の集団である。
2. コスモスは、現状に満足することなく、常に未知の可能性に挑戦する創造と向上の精神を尊重する。
3. コスモスは、関係する全ての人々の利益を尊重し、全員の衆智によって経営される。
4. コスモスは、社員に自己の適性に応じた価値ある仕事と成長していく実践の場を与える。
5. コスモスは、常に価値ある商品を生み出し社会生活の向上に貢献する。

コスモスの使命

「コスモスはセンサテクノロジーで、安全・安心・快適な環境創りに貢献する」

社是

「自主・自力・創造・執念・感謝」

株主メモ



証券コード：6824

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL.0120-094-777(通話料無料)
上場市場	東京証券取引所 JASDAQ市場
公告掲載新聞	日本経済新聞 貸借対照表および損益計算書掲載のホームページアドレス https://www.new-cosmos.co.jp/ir/earning/

- [ご注意] 1. 株主さまの住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り扱いさせていただきます。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

(ご案内) 少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。

なお、ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主さまは「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。

NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問合せください。



みんなでシェアして、低炭素社会へ。
新コスモス電機株式会社は、Fun to Shareに賛同しています。

